

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		美術 I (2)			
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数	
原則2年次		通年	8	6	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「デザイン」(色彩を使用)、「絵画」(デッサン)、「鑑賞」の課題を通して作品を制作することで創造することの楽しさを感じ、独自の感性を大切に美しいものに対する興味を養う。 ・レポートでは、教科書を中心に、世界に残る作品に触れ、さまざまな考え方、見方、表現を学ぶ。 				
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動を通して個性あふれる感性を育てる。 ・創造的な表現と鑑賞能力を伸ばし、美についての意識を深める。 				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	色面構成①	・鉛筆又はシャープペンを使い円を美しく描く練習をする。 ・定規を使い正方形を描き、その中に練習した大小の円を重ねデザインを作る。(正方形=20cm×20cm)	2		前期
	色面構成②	・円で表現した正方形の中のそれぞれとなりあつた形を3色で塗り分ける。(むらのない様)(水彩)	2		
	レポート①「デッサン」	・教科書P.16-17を参考に身の回りの果物や野菜、又は花や葉をできるだけ細部まで見つめて描く。		1	
	レポート②「デッサン・手」	・教科書P.12を参考に強い手、優しい手等、テーマを持ち鉛筆でデッサンする。		1	後期
	レポート③「鑑賞」	・教科書全部に目を通し、中で美しいと思った作品一つを選び、なぜそれを美しいと思ったかを説明する。		1	
	鉛筆デッサン①	・身近なモチーフである靴をデッサンする。(大まかな形どり) ・左右を並べ画用紙に実物大で収まるよう構図を決める。	2		
	鉛筆デッサン②	・靴のデザインや紐(ある場合)、ステッチ、色等、細部まで観察しリアリティーを追求し描く。	2		
	レポート④「写生」	・教科書のP12～17を参考に自分の家から見える風景、又は近所で絵になると思われる場所を描く。		1	
	レポート⑤「デザイン・書体」	・明朝体を例題を見ながら練習し、最後に自分の名前を明朝体の特長を使い書く。		1	
	レポート⑥「デッサン・自画像」	・教科書を参考にして自画像をねばり強く描く。(自分を見つめることを試みる)		1	
評価方法	<p>年度末の成績評価は下記の通り行う。 実技:30% レポート:30% スクーリング:10% 試験:30%</p> <p>実技:2つの課題への取り組み。(発想・関心・意欲・個性・構成力・表現の技能) レポート:全6回の提出課題。 スクーリング:年間計画に従い、各自で予習・復習に取り組むこと。 試験の得点:追試験の得点は、定期試験の得点と同等には扱わない。</p>				
単位の修得	<p>①レポート:締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:年間8時間出席すること。 ③試験:前期試験、後期試験を受けること。</p>				
使用教科書等	高校美術 I (日本文教出版)				
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリングは1回2時間連続。 ・レポートは期日を決め提出。 ・試験は1時間内で課題を行う。 				